

消防年報

令和2年



伊万里・有田消防組合

はじめに

この年報は、伊万里・有田消防組合の消防業務及び消防諸般の状況を収録し、消防行政を広く一般に紹介するとともに、将来の消防行政運営に広く活用していただくことを目的として編集したものです。

本年報により、消防行政に対する御理解と御支援を賜りますとともに、地域防災の推進に活用していただければ幸いに存じます。

令和2年8月

伊万里・有田消防組合

目 次

伊万里・有田消防組合の概要	1
伊万里・有田消防組合管理者・副管理者	
伊万里・有田消防組合議会議員	2
伊万里・有田消防組合位置図、管轄図	3
伊万里・有田消防組合歴代消防長・消防署長	4
伊万里・有田消防組合の統計	5
伊万里・有田消防組合消防費予算（当初予算）	6
伊万里・有田消防組合組織・機構図	7
事務分掌（消防本部・消防署・分署）	8～10
消防相互応援協定等締結状況	11～12
消防庁舎の現況	13～14
総 務 編	
職員の定数及び実数	15～16
職員の年齢及び勤続年数	17
職員の免許・資格取得状況	18
警 防 編	
令和元年火災概要・月別火災発生状況	19
建物用途別焼損状況・火災種別発生状況	20
管内地区別火災発生状況	21
出火原因別火災発生状況（過去5年間）	22
令和元年災害出動状況	23
令和元年地区別種別救助件数	
令和元年地区別種別救助人員	24
消防署の車両一覧表	25～26
消防署の主な装備・資機材一覧表	27
消防水利状況	28
通信指令業務の概要	29
救 急 編	
令和元年救急出動件数・搬送人員	30
事故種別・傷病程度及び性別搬送人員の状況	
急病に係る疾病分類別・傷病程度別搬送状況	31
各町（地区）別救急出動件数・搬送人員	32
救急出動件数及び搬送人員の推移（両市町合計）	
出動件数5年ごとの推移	33
管外搬送人員の状況	34

予 防 編

消防法施行令防火対象物数	35
中高層建築物数	36
建築同意件数	37
危険物施設地区別一覧表	38
幼年・少年消防クラブ	39~40
女性防火クラブ	41
高齢者防火クラブ	42
広報活動・研修状況	43

消 防 団

伊万里市消防団	
編成表	44
階級別分類	45
年齢構成・勤続年数	46
有田町消防団	
編成表	47
階級別分類・年齢構成・勤続年数	48

沿 革

伊万里市消防のあゆみ	49~52
有田町消防のあゆみ	53~54
伊万里・有田消防組合のあゆみ	55~56

伊万里・有田消防組合の概要

伊万里・有田消防組合は、伊万里市及び有田町の1市1町で構成され、北部九州の西部に位置し、天然の良港伊万里港や、美しい景観を誇る田園地帯、黒髪連山などを抱く自然に恵まれた環境にあります。



伊万里市は、石炭産業全盛期の頃、石炭の積出港として栄え、また、古くは「古伊万里」と称される肥前陶磁器の積出港として世界と結ばれるとともに、陶磁美の粋を結晶させた「鍋島」を産み出すなど、個性豊かで文化的な都市として繁栄してきました。今日では、伊万里湾総合開発を軸に大規模な臨海工業団地を造成し、造船、I C関連産業、木材関連産業等の集積により近代的な工業港として発展しています。特に伊万里港においては東アジア諸国との国際物流の拠点化が進むほか、伊万里ブランドで名高い伊万里梨や伊万里牛に代表される農畜産業が市内各地で営まれるなど、人・物・情報の活発な交流により調和のとれた都市として着実な成長を遂げています。

一方の有田町は、古くからやきものの町として有名で、1616年に泉山地区で陶石が発見され、日本で初めて磁器が焼かれました。以来、佐賀藩のもとで磁器生産が本格化し、谷あいには「有田千軒」と呼ばれる町並みが形成され、繁栄を極めました。この町並みは、現在も歴史的価値の高い建物が数多く残っており、1991年に国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されています。また、「棚田」という特徴的な景観を持つ稲作地であり、県下有数の畜産地でもあり、有田焼の「器」と農業の「食」、両方の魅力を堪能できる、伝統と歴史、豊かな観光資源を生かした町づくりに取り組んでいます。

当組合は、この両市町を合わせた管轄人口約7万4千人、面積約321km²に1本部、2署3分署を配置し、消防車両32台、実員131人（内1人派遣）で災害に対応しています。



伊万里・有田消防組合管理者・副管理者



管理者 深 浦 弘 信

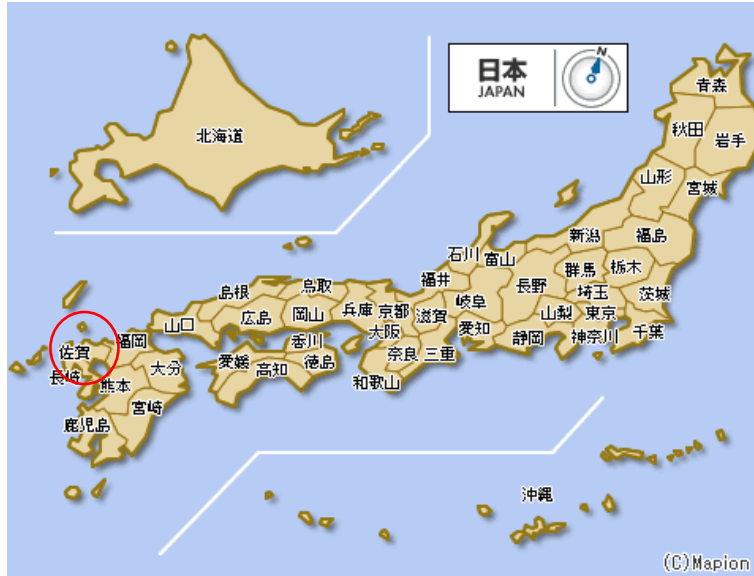


副管理者 松 尾 佳 昭

伊万里・有田消防組合議会議員

馬 場 繁	松 尾 文 則
坂 本 繁 憲	原 田 一 宏
中 山 光 義	中 島 達 郎
山 口 恭 寿	梶 原 貞 則
松 永 孝 三	今 泉 藤 一 郎

伊万里・有田消防組合位置図



伊万里・有田消防組管轄図



伊万里・有田消防組合歴代消防長・消防署長

歴代消防長

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	丸尾 定	平成26年4月1日	平成27年3月31日
2代	吉原 伴彦	平成27年4月1日	平成29年3月31日
3代	中村 明広	平成29年4月1日	平成30年3月31日
4代	角 永 慎二郎	平成30年4月1日	

歴代伊万里消防署長














歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	平山 定昭	平成26年4月1日	平成29年3月31日
2代	角 永 慎二郎	平成29年4月1日	平成30年3月31日
3代	松尾 博利	平成30年4月1日	平成31年3月31日
4代	川原 康浩	平成31年4月1日	

歴代有田消防署長

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	久保田 清人	平成26年4月1日	平成27年3月31日
2代	池田 勇人	平成27年4月1日	平成30年3月31日
3代	岩坪 司	平成30年4月1日	

伊万里・有田消防組合の統計

令和2年4月1日現在

人口・世帯	面積	人口密度	人口	世帯数
	 321.1km ²	 1km ² 当り 230人	 73,962人	 31,284世帯
消防予算 組織	消防予算	署所数	職員数	消防団員数
	 1,881,318千円	 消防本部 1本部 消防署 2署 分署 3分署	 定員 130人 実員 131人 (航空隊派遣 1人)	 定員 1,468人 実員 1,413人
車両・施設	消防車	特殊車両	救急車他	水利 (基準適合)
	 ポンプ車 6台 タンク車 2台	 はしご車 1台 化学車 1台 救助工作車 1台 津波・大規模 風水害対策車 1台	 救急車 9台 指揮車 2台 その他 9台	 消火栓 429基 防火水槽 488基
火災・救急 (令和元年中)	火災件数	出火原因	救急件数	事故種別
	 件数 37件	 火入れ 9件 コンロ、たばこ 4件 電気配線 4件 その他 20件	 3,469件 1日当り10件	 急病 53.8% 転院搬送 19.4% 一般負傷 15.4% 交通事故 7.1% その他 3.5%
予 防 防火組織	防火対象物数	危険物施設	定期点検報告	住民防火組織
	 3,337対象物	 貯蔵所 159施設 取扱所 92施設 製造所 3施設	 定期点検報告義務 防火対象物61棟	 女性防火 4クラブ 少年消防 19クラブ 幼年消防 34クラブ 高齢者防火 29クラブ

伊万里・有田消防組合消防費予算（当初予算）

【歳入】

（単位：千円）

区 分	令和2年度	令和元年度	前年度比 増減額
分担金及び 負担金	1,879,604	1,391,658	487,946
使用料及び 手数料	849	812	37
財産収入	231	364	△133
諸収入	634	635	△1
組合債	0	46,800	△46,800
合 計	1,881,318	1,440,269	441,049

【歳出】

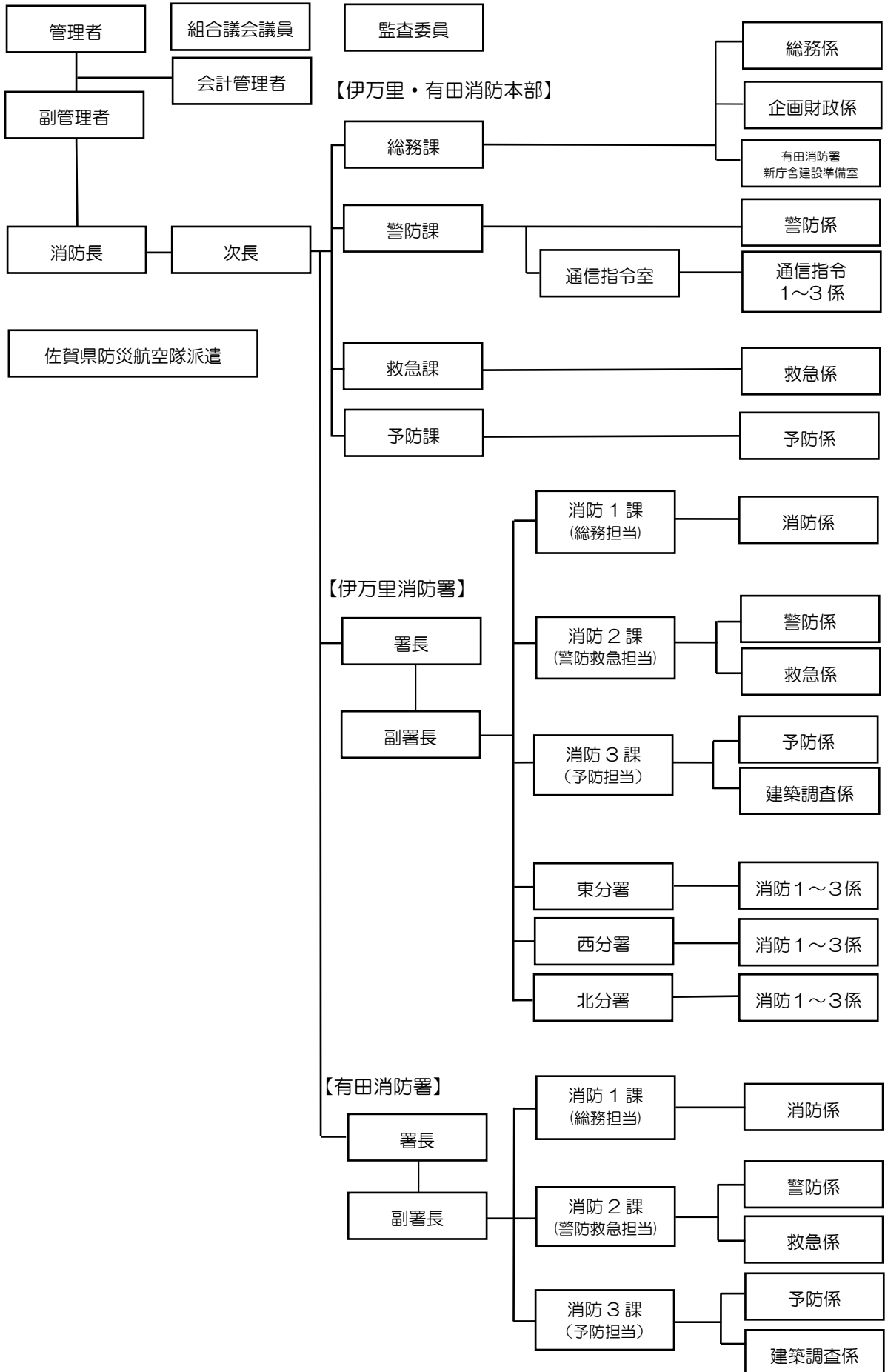
（単位：千円）

区 分	令和2年度	令和元年度	前年度比 増減額
議会費	379	378	1
総務費	1,268,097	1,100,719	167,378
消防費	532,190	269,965	262,225
公債費	79,652	68,207	11,445
予備費	1,000	1,000	0
合 計	1,881,318	1,440,269	441,049

※△は減

伊万里・有田消防組合組織・機構図

令和2年4月1日現在



事務分掌

(1) 消防本部

令和2年4月1日現在

課	室・係	事 務 分 掌
総務課	共通事項	1. 組合の議会に関する事項
	総務係	1. 公印の保管に関する事項 2. 条例、規則、規程等の制定改廃等に関する事項 3. 公告式に関する事項 4. 消防行政の総合的な調整に関する事項 5. 消防職員の任命、賞罰、服務、給与その他身分に関する事項 6. 定員管理及び配置に関する事項 7. 職員採用試験に関する事項 8. 消防職員の研修に関する事項 9. 消防職員委員会に関する事項 10. 職員の福利厚生及び安全衛生管理に関する事項 11. 職員の公務災害補償及び社会保険に関する事項 12. 情報公開、個人情報保護に関する事項 13. 構成市町との連絡調整に関する事項 14. 消防長会及び他機関等との調整に関すること 15. 他課の所管に属さない事項
	企画財政係	1. 総合的な企画の立案、調整及び進行管理に関する事項 2. 予算及び決算に関する事項 3. 公有財産の取得及び処分に関する事項 4. 入札及び契約事務に関する事項 5. 財政計画に関する事項 6. 出納事務に関する事項 7. 監査事務に関する事項 8. 消防施設及び設備に関する事項 9. 消防庁舎等建設計画策定に関する事項
	有田消防署 新庁舎建設 準備室	1. 有田消防署の新庁舎建設に関する事項
警防課	警防係	1. 警防対策に関する事項 2. 消防職員の教養訓練に関する事項 3. 消防機械器具に関する事項 4. 消防力の整備指針に関する事項 5. 消防相互応援協定に関する事項 6. 緊急消防援助隊に関する事項 7. 救助隊及び水難救助隊の運用に関する事項
	通信指令室 通信指令1係 通信指令2係 通信指令3係	1. 通信指令業務に関する事項 2. 災害の情報収集及び連絡に関する事項 3. 気象観測及び統計に関する事項 4. 火災警報に関する事項 5. その他消防通信に関する事項
救急課	救急係	1. 救急業務に関する事項 2. 救急資機材の管理に関する事項 3. 救急統計に関する事項 4. 救急業務計画に関する事項 5. 救急隊員の研修に関する事項 6. 救急事案の検証に関する事項
予防課	予防係	1. 火災予防の広報に関する事項 2. 火災予防の指導に関する事項 3. 自衛消防隊の指導及び育成に関する事項 4. 建築同意に関する事項 5. 防火対象物の消防用設備等に関する事項 6. 防火対象物の予防対策に関する事項 7. 危険物の規制に関する事項 8. 火災の原因及び損害の調査に関する事項 9. その他予防業務に関する事項

(2) 消防署

課	係	事務分掌
消防1課	消防係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 公印の保管に関する事。 2. 消防署員の服務及び配置に関する事。 3. 消防職員の給与に関する事。 4. 文書の收受、発送及び保存に関する事。 5. 消防職員の研修に関する事。 6. 消防職員委員会に関する事。 7. 職員の福利厚生及び安全衛生に関する事。 8. 職員の公務災害補償及び社会保険に関する事。 9. 消防署の運営に関する事。 10. 予算に関する事。 11. 消防庁舎の管理及び物品の保管に関する事。 12. 契約に関する事。 13. 広報及び統計に関する事。 14. 監査事務に関する事。 15. 消防の諸統計に関する事。 16. 構成市町との連絡調整に関する事。 17. 他課の所管に属さない事項に関する事。
消防2課	警防係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 災害警戒、防ぎよ及び鎮圧に関する事。 2. 災害箇所の警戒及び調査に関する事。 3. 救助業務に関する事。 4. 緊急消防援助隊に関する事。 5. 警防計画に関する事。 6. 消防署員の訓練及び各種演習に関する事。 7. 消防活動の統計に関する事。 8. 催物の警備に関する事。 9. 毒物及び劇物の貯蔵又は取扱いに関する事。 10. 洞道に関する事。 11. 火災と紛らわしい行為に関する事。 12. 消防隊の通行その他消火活動に支障を及ぼす恐れのある道路工事に関する事。 13. 他機関及び団体等の訓練指導に関する事。 14. 消防車両及び消防資器材の更新・整備に関する事。 15. 消防署の機械器具に関する事。 16. 車両の運行管理に関する事。 17. 見学に関する事。 18. 水道の断水及び減水対策に関する事。 19. 開発行為に関する事。 20. 消防水利の調査に関する事。 21. その他警防に関する事。
	救急係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 救急業務に関する事。 2. 救急資機材の管理に関する事。 3. 救急統計に関する事。 4. 救急計画に関する事。 5. 救急隊員の訓練及び研修に関する事。 6. 応急手当の研修に関する事。 7. 救急搬送証明に関する事。 8. その他救急に関する事。
消防3課	予防係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 火災予防の広報に関する事。 2. 火災予防の指導に関する事。 3. 自衛消防隊の指導及び育成に関する事。
	建築調査係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 建築同意に関する事。 2. 防火対象物の消防用設備等に関する事。 3. 防火対象物の予防対策に関する事。 4. 指定可燃物の貯蔵又は取扱いに関する事。 5. 火を使用する設備等及び水素ガスを充てんする気球の設置に関する事。 6. 煙火消費届けに関する事。 7. 圧縮アセチレンガス及び液化石油ガスの貯蔵又は取扱いに関する事。 8. 危険物の規制に関する事。 9. 防火対象物、危険物施設の査察及び火災予防の指導に関する事。 10. 火災の原因及び損害の調査に関する事。 11. 火災の証明に関する事。 12. 火災の統計に関する事。

(3) 分署

係	分署の事務分掌
消防1係 消防2係 消防3係	<ol style="list-style-type: none">1. 災害の警戒、防ぎよ、鎮圧及び調査に関する事。2. 救急、救助に関する事。3. 防火対象物の防火管理に関する事。4. 危険物の規制に関する事。5. 防火対象物、危険物施設の査察及び火災予防の指導に関する事。6. 建築同意の審査に関する事。7. 自衛消防隊の指導及び育成に関する事。8. 消防機械器具に関する事。9. 地理、水利の調査及び管理に関する事。10. 他機関及び団体等の訓練指導に関する事。11. 火災予防の広報及び警備に関する事。12. 火災予防に関する各種届出並びに申請の処理及び指導に関する事。13. 分署の庶務に関する事。

消防相互応援協定等締結状況

名 称	締結年月日	協定締結先機関等	応 援 内 容
伊万里海上保安署と伊万里・有田消防本部との船舶の消火に関する業務協定	平成 26.4.1	伊万里海上保安署	<p>ふ頭または岸壁に係留された船舶および上架または入渠中の船舶の消火活動</p> <p>河川、湖、沼における船舶の消火活動</p>
佐賀県常備消防相互応援協定	平成 26.7.2	佐賀中部広域連合 唐津市 鳥栖・三養基地区消防事務組合 杵藤地区広域市町村圏組合	火災、救急、救助 その他の災害
佐賀県伊万里・有田消防組合、長崎県松浦市間の常備消防相互応援協定	平成 26.7.2	松浦市	火災、救急、救助 その他の災害
伊万里松浦道路における緊急時の通報及び出動に関する覚書	平成 27.3.3	国土交通省九州地方整備局佐賀国道事務所 伊万里警察署 松浦警察署 松浦市消防本部	伊万里松浦道路における緊急時の通報及び出動
佐賀県伊万里・有田消防組合、長崎県佐世保市間の常備消防相互応援協定	平成 27.10.23	佐世保市	火災、救急、救助 その他の災害

消防相互応援協定等締結状況

名 称	締結年月日	協定締結先機関等	応 援 内 容
緊急消防援助隊佐賀県大隊の応援出動における食料等の供給に関する協定	平成 28.10.18	佐賀県 佐賀県生活協同組合連合会	緊急消防援助隊の応援出動における食料等の供給
災害時における消防用水等の供給支援に関する協定	平成 29.12.26	佐賀県生コンクリート工業組合	災害時に必要な用水の供給

消防庁舎の現況

伊万里・有田消防本部
伊万里・有田消防組合 伊万里消防署



所在地	伊万里市立花町 1355 番地 3
敷地面積	14,027.17 m ²
延面積	1,477.57 m ²
建築構造	鉄筋コンクリート 2階建
建築年月日	昭和50年8月

伊万里・有田消防組合 有田消防署



所在地	西松浦郡有田町南原甲 940 番地
敷地面積	4,746.20 m ²
延面積	565.17 m ²
建築構造	鉄筋コンクリート 2階建
建築年月日	昭和47年2月

伊万里消防署
東分署

所在地 大川町大川野 3771 番地 1
敷地面積 856.31 m²
延面積 194.80 m²
建築構造 鉄筋コンクリート平屋建
建築年月日 昭和55年3月



伊万里消防署
西分署

所在地 山代町久原 1637 番地 4
敷地面積 659.25 m²
延面積 213.84 m²
建築構造 鉄筋コンクリート平屋建
建築年月日 昭和53年3月



伊万里消防署
北分署

所在地 黒川町塩屋 225 番地 1
敷地面積 1,258.0 m²
延面積 204.90 m²
建築構造 鉄筋コンクリート平屋建
建築年月日 昭和59年4月



総 務 編

職員の定数及び実数	15~16
職員の年齢及び勤続年数	17
職員の免許・資格取得状況	18



消防育英会支援自動販売機
(令和2年6月設置)

職員の定数及び実数

令和2年4月1日現在

区 分		消防監	司令長	司令	司令補	士 長	副士長	消防士	計	
消 防 長		1							1	
総務課	次長兼課長		1						1	
	副課長			1					1	
	総務係				1	1	1		3	
	企画財政係				2		1	1	4	
	有田消防署 新庁舎建設準備室		(1)		(1)				(2)	
警防課	次長兼課長		1						1	
	副課長			1					1	
	警防係				1			2	3	
	通信指令室長			1					1	
	1・2・3係			(1)	3	2	1	2	8(1)	
救急課	課長		1						1	
	救急係				1				1	
予防課	課長		1						1	
	予防係				2			1	3	
伊万里消防署	署長		1						1	
	副署長兼課長			1					1	
	消防 1課	課長			(1)					(1)
		副課長				1				1
		消防係				4	1		2	7
	消防 2課	課長			1					1
		副課長				2				2
		警防係				2	1	1		4
		救急係				1	1	2	1	5
	消防 3課	課長			1					1
		副課長				2				2
		予防係				2		1	1	4
		建築調査係				2	1	2	5	10
	第1中隊				(2)	(8)	(1)	(2)	(6)	(19)
	第2中隊				(1)	(7)	(4)	(1)	(6)	(19)
	第3中隊				(1)	(7)	(2)	(6)	(3)	(19)
東分署				1	4	1	3		9	
西分署				1	3	2	3		9	
北分署				1	4	2	1	1	9	

区 分		消防監	司令長	司令	司令補	士 長	副士長	消防士	計	
有田消防署	署長		1						1	
	副署長兼課長			1					1	
	消防 1課	課長			1					1
		副課長				2				2
		消防係				2		1	3	6
	消防 2課	課長			(1)					(1)
		副課長				2				2
		警防係				1	1	2		4
		救急係				1		3		4
	消防 3課	課長			1					1
		副課長				1				1
		予防係				1		1	1	3
		建築調査係				1		3	4	8
	第1中隊			(1)	(4)		(4)	(2)	(11)	
	第2中隊			(1)	(4)		(4)	(2)	(11)	
	第3中隊			(1)	(3)	(1)	(2)	(4)	(11)	
佐賀県防災航空隊派遣							1		1	
合 計		1	6	12	48	13	27	24	131	
(兼 務)			(1)	(10)	(34)	(8)	(19)	(23)	(95)	

定数 130 名 実員 131 名 () は兼務

職員の年齢及び勤続年数

令和2年4月1日現在

【年齢】

【勤続年数】

階級 年齢	合計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
合計	131	1	6	12	48	13	27	24
平均	40.8	59.0	58.6	53.9	47.4	40.5	30.4	26.4
18歳	1							1
19歳	1							1
20歳	2							2
21歳								
22歳	3							3
23歳	2							2
24歳	3							3
25歳	2							2
26歳	3							3
27歳	1							1
28歳	2						1	1
29歳	2							2
30歳	1							1
31歳	5						3	2
32歳	6						6	
33歳	8						8	
34歳	3						3	
35歳	5					2	3	
36歳	1					1		
37歳	2						2	
38歳	4					3	1	
39歳	2					2		
40歳	1					1		
41歳	3				1	2		
42歳	6				6			
43歳	5				4	1		
44歳	4				3	1		
45歳	6				6			
46歳	1				1			
47歳	3				3			
48歳	5				5			
49歳	6				6			
50歳	3				3			
51歳	4				4			
52歳	2				2			
53歳	3			3				
54歳	3			1	2			
55歳	2			2				
56歳	3			1	2			
57歳	2			2				
58歳	3		3					
59歳	7	1	3	3				
60歳								

階級 年数	合計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
合計	131	1	6	12	48	13	27	24
平均	18.8	41.0	40.0	32.5	24.9	18.4	8.0	4.6
1年未満	4							4
1年	4						1	3
2年	1							1
3年	4						1	3
4年								
5年	4						1	3
6年	2							2
7年	5							5
8年	5						4	1
9年	8						6	2
10年	2						2	
11年	7						7	
12年	4						4	
13年	1						1	
14年								
15年								
16年	3						3	
17年	3						3	
18年	4				2	2		
19年	7				5	2		
20年	5				2	3		
21年								
22年	2				2			
23年								
24年	5				5			
25年	9				9			
26年	13			3	10			
27年	6				6			
28年	1				1			
29年	3				3			
30年								
31年	2				2			
32年	1			1				
33年	1			1				
34年								
35年	1			1				
36年	6			5	1			
37年	1		1					
38年								
39年								
40年	3		3					
41年	4	1	2	1				
42年								

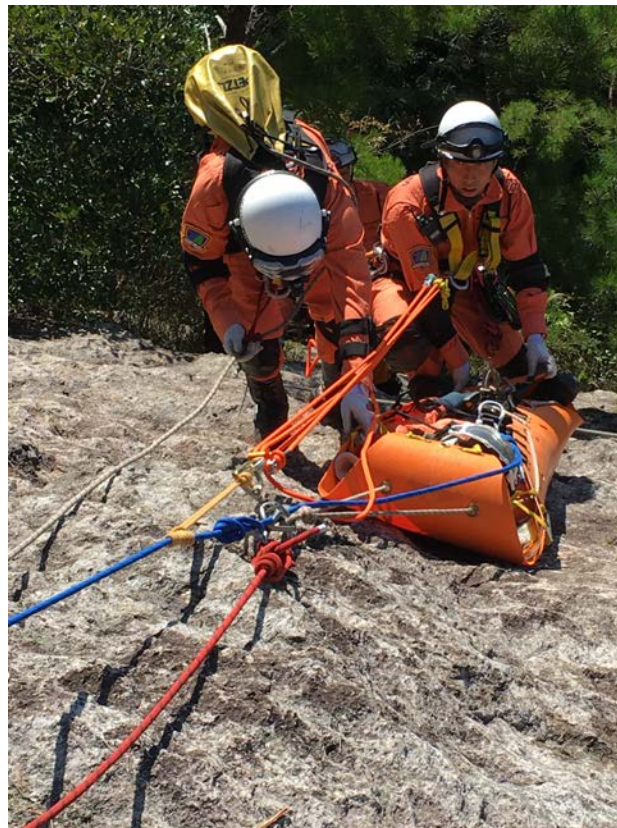
職員の免許・資格取得状況

令和2年4月1日現在

階級 資格	消防監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	計
職員数	1	6	12	48	13	27	24	131
救急救命士		1	2	14	6	5	3	31
気管内挿管認定			1	11	5	1		18
薬剤投与認定		1	1	13	6	5	3	29
准看護師				1				1
救急Ⅱ課程 (含・標準課程)	1	6	11	42	13	26	16	115
応急手当指導員	1	4	12	42	12	14	2	87
消防設備士			1	8	2	2		13
危険物取扱者	1	1	8	29	10	11	4	64
防火対象物 点検資格者				4	1			5
予防技術資格者			3	20	6	9	3	41
防災士		1	3	21	3		1	29
毒物・劇物取扱者			1	1				2
潜水士	1	5	11	46	13	25	18	119
特殊無線技士	1	6	12	47	13	25	19	123
小型船舶操縦士	1		2	8	3	5	1	20
自動車整備士				3				3
小型移動式クレーン		2	5	36	13	27	17	100
大型自動車免許	1	3	11	40	11	21	9	96
けん引		1	1	2	2	2	1	9
大型特殊		1	2	5	1	2	1	12
玉掛作業取扱者		2	2	34	13	12	16	79
ガス・アーク溶接	1	1	3	15	6	2		28
酸素欠乏・硫化水素危険 作業主任者		1	7	31	9	24	17	89
特定化学物質等 作業主任者			1	2				3
電気工事士			1	6	2	3	2	14
ボイラー取扱技能士			1	1		2		4
衛生管理者				1		1		2

警 防 編

令和元年火災概要・月別火災発生状況	19
建物用途別焼損状況・火災種別発生状況	20
管内地区別火災発生状況	21
出火原因別火災発生状況(過去5年間)	22
令和元年災害出動状況	23
令和元年地区別種別救助件数	
令和元年地区別種別救助人員	24
消防署の車両一覧表	25~26
消防署の主な装備・資機材一覧表	27
消防水利状況	28
通信指令業務の概要	29



山岳救助訓練風景

令和元年火災概要

区 分	概 況
火災発生件数	37件
建物火災件数	14件
林野火災件数	8件
車両火災件数	4件
船舶火災件数	0件
航空機火災件数	0件
その他の火災件数	11件
死者数	2人
負傷者数	4人
り災世帯数	12世帯
建物焼損面積	2,204㎡
棟数	16棟
林野焼損面積	36a
車両焼損数（内容物含む）	5台
船舶焼損数	0隻
損害額	195,900千円

月別火災発生状況

区分 月別	火災 件数	火災件数の内訳						死 者	負 傷 者	焼損面積		損 害 額 (千円)
		建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他			建 物 (㎡)	林 野 (a)	
1	2	2								103		2,470
2	4	2		1			1		1	481		112,811
3	3	2	1						1	5	4	731
4	5		3	1			1				15	2,912
5	8	1	4				3	1	1	478	17	38,172
6	3	1					2			400		13,164
7	2	1		1						2		1,022
8	1			1								947
9	2	1					1			11		380
10	3	3						1	1	724		23,261
11	1						1					
12	3	1					2					30
計	37	14	8	4			11	2	4	2,204	36	195,900

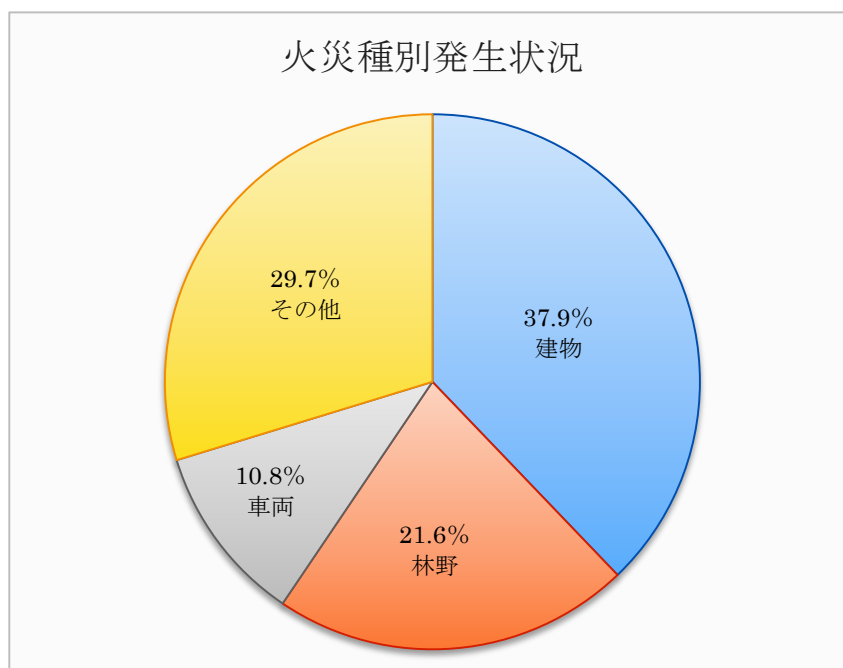
建物用途別焼損状況

(棟)

区 分	全 焼	半 焼	部分焼	ぼ や	爆 発	合 計
専用住宅	5			1		6
共同住宅	3			1		4
飲食店				1		1
工場	1		2	1		4
倉庫			1			1
合 計	9		3	4		16

火災種別発生状況

種 別	件 数	パ-セント
建物火災	14	37.9
林野火災	8	21.6
車両火災	4	10.8
船舶火災	0	0
航空機火災	0	0
その他の火災	11	29.7
合 計	37	100



管内地区別火災発生状況

区分 地区	建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	航空機 火災	その他 の火災	合計
伊万里						1	1
牧島							
大坪		1				2	3
立花	1					1	2
大川内		1				1	2
黒川	1	1				1	3
波多津		1					1
南波多	1	1					2
大川	1	1	1				3
松浦						1	1
二里	2		1				3
東山代	1						1
山代	2					1	3
有田東	2	1				1	4
有田西	3	1	2			2	8
合計	14	8	4			11	37

出火原因別火災発生状況（過去5年間）

区分	年度					合 計
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	
たばこ	1		2	1		4
コンロ		4	2	2	4	12
かまど				2		2
風呂かまど						
炉						
焼却炉			2		1	3
ストーブ			1	1		2
こたつ			1			1
煙突・煙道						
排気管	1		1		1	3
電気機器						
電気装置				1		1
電灯・電話等配線	2	4	3	3	4	16
内燃機関			1			1
配線機器			1			1
火遊び						
マッチ・ライター		1	1			2
たき火	2					2
溶接機・切断機		2		2		4
灯火（ローソク）						
衝突の火花						
取灰		1				1
火入れ	4	3	7	8	9	31
放火		2	1			3
放火の疑い	1	1		1		3
その他	6	1	9	17	14	47
不明	2	4	6	3	4	19
合 計	19	23	38	41	37	158

※令和元年その他14件の内訳 【ごみ焼き7件、自然発火3件、摩擦熱3件、グラインダー1件】

令和元年災害出動状況

月 別		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計	
火	建物	件数	3	5	3	0	1	2	2	0	2	4	0	0	22
		台数	6	35	6	0	7	18	12	0	10	25	0	0	119
		人員	24	107	19	0	28	54	36	0	30	72	0	0	370
	林野	件数	0	0	2	4	7	0	0	0	0	0	0	0	13
		台数	0	0	8	15	31	0	0	0	0	0	0	0	54
		人員	0	0	24	50	98	0	0	0	0	0	0	0	172
	車両	件数	0	1	0	2	0	0	2	1	0	0	0	0	6
		台数	0	4	0	6	0	0	8	3	0	0	0	0	21
		人員	0	12	0	18	0	0	24	12	0	0	0	0	66
船舶	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	台数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
航空機	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	台数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	件数	0	2	0	1	6	4	0	0	1	0	2	1	17	
	台数	0	8	0	3	20	18	0	0	1	0	8	4	62	
	人員	0	26	0	11	62	58	0	0	3	0	24	11	195	
計	件数	3	8	5	7	14	6	4	1	3	4	2	1	58	
	台数	6	47	14	24	58	36	20	3	11	25	8	4	256	
	人員	24	145	43	79	188	112	60	12	33	72	24	11	803	
救助出動	件数	4	0	4	2	2	3	2	9	13	5	8	4	56	
	台数	14	0	12	10	6	9	10	25	55	19	34	14	208	
	人員	38	0	32	24	18	28	24	67	139	51	84	38	543	
警戒出動	件数	28	25	29	29	26	13	38	63	41	45	30	38	405	
	台数	44	43	47	54	43	17	68	89	65	72	52	55	649	
	人員	104	98	110	137	111	46	154	235	157	201	126	147	1626	
合計	件数	35	33	38	38	42	22	44	73	57	54	40	43	519	
	台数	64	90	73	88	107	62	98	117	131	116	94	73	1,113	
	人員	166	243	185	240	317	186	238	314	329	324	234	196	2972	

令和元年地区別種別救助件数

事故種別 地区		建物火災	建物以外火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物等事故	酸欠事故	破裂事故	その他	合計
		伊万里市	伊万里									
牧島					1							1
大坪				2		1						3
立花				1								1
大川内				1							1	2
黒川											1	1
波多津											1	1
南波多				3								3
大川				1			1					2
松浦				1		1					1	3
二里				1								1
東山代				1								1
山代				3	2						1	6
有田町	有田東					1						1
	有田西			1							2	3
その他管外												
計				15	3	3	1				8	30

令和元年地区別種別救助人員

事故種別 地区		建物火災	建物以外火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物等事故	酸欠事故	破裂事故	その他	合計
		伊万里市	伊万里									
牧島					1							1
大坪				2								2
立花				1								1
大川内				1							1	2
黒川												
波多津											1	1
南波多				2								2
大川							1					1
松浦				2		5					1	8
二里				1								1
東山代												
山代				1	1						1	3
有田町	有田東											
	有田西			2							3	5
その他管外												
計				12	2	5	1				8	28

消防署の車両一覧表

令和2年4月1日現在（32台）

区分 車両名		種別	型式	初年 登録年月	ポンプ	車名	排気量 cc
伊万里消防署	伊万里ポンプ1 (北)	ポンプ車	CD-I型	H12.3	日機	三菱	5,240
	伊万里ポンプ2 (西)	ポンプ車	CD-I型	H29.2	日機	日野	4,000
	伊万里ポンプ3 (東)	ポンプ車	CD-I型	H31.3	日機	日野	4,000
	伊万里ポンプ4	ポンプ車	CD-I型	H8.3	日機	三菱	4,560
	伊万里ポンプ5	ポンプ車	CD-I型	H10.3	日機	三菱	4,560
	伊万里化学	化学消防車	II型	H31.3	モリタ	日野	8,860
	伊万里救助	救助工作車	II型	H24.12	—	日野	6,400
	伊万里梯子	梯子車	35m級	H29.5	モリタ	日野	8,860
	伊万里水難	特殊車	津波・大規模 風水害対策車	H30.9	—	いすゞ	5,190
	伊万里バギー	特殊車	水陸両用バギー	H30.10	—	Argo	748
	伊万里救急1	救急車	高規格車	H28.12	—	トヨタ	2,690
	伊万里救急2 (西)	救急車	高規格車	R2.2	—	トヨタ	2,690
	伊万里救急3	救急車	高規格車	H17.1	—	トヨタ	3,370
	伊万里救急4	救急車	高規格車	H28.1	—	トヨタ	2,690
	伊万里救急5 (北)	救急車	高規格車	H18.12	—	トヨタ	2,690
	伊万里救急6 (東)	救急車	高規格車	H21.9	—	トヨタ	2,690
	伊万里指揮	指揮車	普通乗用車 (4WD)	H24.3	—	三菱	2,970
	伊万里連絡	特殊車	普通乗用車	H28.12	—	三菱	2,360

区 分 車 両 名	種 別	型 式	初年 登録年月	ポンプ	車 名	排気量 CC	
伊 万 里 消 防 署	伊万里業務1	普通乗用車		H26.2	—	トヨタ	1,490
	伊万里業務2 (西)	軽乗用車		H22.8	—	スバル	650
	伊万里業務3 (東)	軽乗用車		R1.9	—	ダイハツ	650
	伊万里業務5 (北)	軽乗用車		H14.7	—	スバル	650
	伊万里広報	普通乗用車		H26.11	—	日 産	1,590
有 田 消 防 署	有田タンク1	水槽付 ポンプ車	Ⅱ 型	H14.1	日 機	日 野	7,960
	有田タンク2	水槽付・救助 資機材積載型	Ⅰ 型	H27.3	モリタ	日 野	6,400
	有田ポンプ	ポンプ車	CD-Ⅰ型	H19.2	日 機	日 野	4,000
	有田指揮	指 揮 車	普通乗用車	H18.2	—	トヨタ	2,360
	有田救急1	救 急 車	高規格車	H17.3	—	トヨタ	3,370
	有田救急2	救 急 車	高規格車	H24.1	—	トヨタ	2,690
	有田救急3	救 急 車	高規格車	H29.12	—	トヨタ	2,690
	有田搬送	特 殊 車	2.0tトラック	H14.9	—	いすゞ	4,770
	有田業務	普通貨物自動車		H20.3	—	トヨタ	1,990

() 内の東は東分署、西は西分署、北は北分署を表す。

消防署の主な装備・資機材一覧表

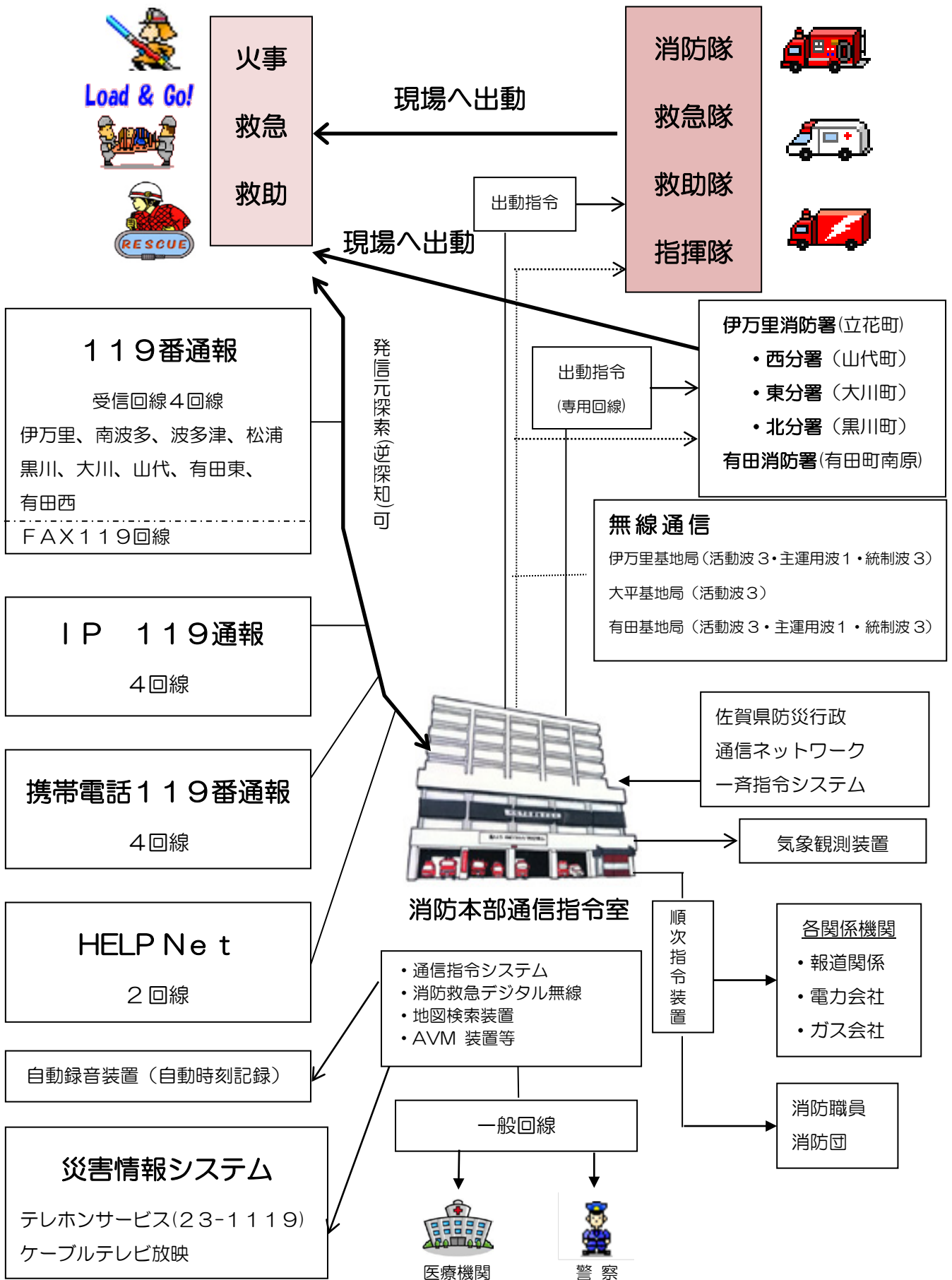
令和2年4月1日現在

品 名		数 量	品 名		数 量	
放水器具	ホースカー	7	破壊器具	油圧式スプレッター	3	
	ノズル（フォグガン）	2		油圧式カッター	3	
	ノズル（無反動）	6		エアソー	4	
	ノズル（デュアルマチック）	4		エンジンカッター	7	
	低発泡ノズル	5		チェーンソー	8	
	消火栓スピンドル	18		ガス溶断器	1	
	放水銃	2		ストライカー	1	
救助器具	三連はしご	11	保護器具	削岩機	2	
	二連はしご	1		ハンマドリル	1	
	マット型空気ジャッキ	2		化学防護服	2	
	救命索発射銃	3	防毒マスク	20		
	チルホル	4	耐熱防護服	5		
	発電機	13	耐電手袋・長靴	8		
	マンホール救助器具	2	送排風機	4		
	バスケットストレッチャー	6	放射能防護消防服	5		
	救命ボート	5	レベルA防護服	2		
	船外機	4	レベルB防護服	262		
	潜水器具一式	10	レベルC防護服	240		
	エアーテント	2	空気呼吸器	47		
	簡易テント	2	移動式コンプレッサー	1		
測定器具	個人線量計（ポケット線量計）		61	検索器具	簡易画像探索器	1
	放射線測定器 空間線量計	電離箱式	2	救急資機材	気道確保用資機材一式	8
		GM計数管式	4		患者監視モニター	10
		シンチレーション式	3		輸液用資機材一式	8
		その他	3		除細動器	9
	放射線測定器	GM計数管式	1	心肺蘇生装置	4	
	表面汚染検査計	シンチレーション式	1	衛星携帯電話	2	
	複合ガス測定器		1	携帯無線機	20	
有毒ガス測定器		1	通信器具	署活系無線機	40	

消防水利状況

区分 地区	消火栓			防火水槽		
	基準に適合 するもの	基準以下	計	基準に適合 するもの	基準以下	計
伊万里	47	41	88	23	0	23
牧 島	14	10	24	11	0	11
大 坪	31	67	98	31	1	32
立 花	28	31	59	21	0	21
大川内	9	24	33	18	0	18
黒 川	21	23	44	24	0	24
波多津	5	31	36	24	1	25
南波多	20	24	44	30	4	34
大 川	6	59	65	50	2	52
松 浦	5	27	32	28	2	30
二 里	30	49	79	26	0	26
東山代	16	37	53	52	1	53
山 代	11	67	78	58	5	63
有田東	127	57	184	49	3	52
有田西	59	74	133	43	16	59
合 計	429	621	1,050	488	35	523

通信指令業務の概要



救 急 編

令和元年救急出動件数・搬送人員	30
事故種別・傷病程度及び性別搬送人員の状況	
急病に係る疾病分類別、傷病程度別搬送状況	31
各町（地区）別救急出動件数・搬送人員	32
救急出動件数及び搬送人員の推移（両市町合計）	
出動件数5年ごとの推移	33
管外搬送人員の状況	34



救急出動の風景

令和元年救急出動件数・搬送人員

A＝出動件数

B＝搬送人員

事故 種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計	不搬送	
											転院搬送	医師搬送	資機材搬送	その他			
月	区分																
1	A	1			22	1	4	49		2	205	52			7	343	26
	B				20	1	3	46		1	196	52				319	
2	A	4			20	1	1	34	2		144	41			1	248	18
	B	1			23	1	1	33	1		134	41				235	
3	A	1			14	3	1	41	2	1	131	54				248	23
	B	1			12	3	1	37			117	54				225	
4	A				28	3		43	3	1	142	62			3	285	27
	B				27	3		37	2	1	129	62				261	
5	A	2			19	1	3	51	1	4	164	59			1	305	25
	B				14	1	3	49	1	2	151	59				280	
6	A	1			5		5	47	2	2	132	46			2	242	16
	B				5		3	46	1	1	124	46				226	
7	A	3			30	1	3	29		1	140	71			2	280	24
	B				26	1	3	28		1	129	71				259	
8	A			1	16	1	6	48	2	1	208	59			2	344	24
	B				17	1	5	45	2		195	59				324	
9	A	1		1	27	2	2	39	5	6	141	48			3	275	26
	B			1	26	2	2	35	4	4	128	48				250	
10	A	4			28	4	1	49	4	3	153	56	2	2	2	308	30
	B	1			28	4	1	44	3	3	140	56				280	
11	A				22	3		57	1	3	138	71			5	300	36
	B				22	3		48	1	1	120	71			2	268	
12	A	1			14	1	1	48	1	2	169	53			1	291	34
	B				12	1	1	43		1	145	53			1	257	
合計	A	18		2	245	21	27	535	23	26	1,867	672	2	2	29	3,469	309
	B	3		1	232	21	23	491	15	15	1,708	672			3	3,184	

※総件数（総搬送人員）に対する種別ごとの割合（％）

出動件数に対する割合	0.52		0.06	7.06	0.61	0.78	15.42	0.66	0.75	53.81	19.37	0.06	0.06	0.84	100.0
搬送人員に対する割合	0.09		0.03	7.29	0.66	0.72	15.42	0.47	0.47	53.65	21.11			0.09	100.0

（注）・その他の項のその他は酩酊・通常分娩等。

・「不搬送」は、出動件数の内数とする。

事故種別・傷病程度及び性別搬送人員の状況

傷病程度 事故種別	死亡	重症	中等症	軽症	その他	計	男性	女性
火災			1	2		3	1	2
自然災害								
水難事故	1					1	1	
交通事故	3	26	52	151		232	128	104
労働災害		2	11	8		21	18	3
運動競技		1	8	14		23	17	6
一般負傷	2	75	273	141		491	229	262
加害			7	8		15	10	5
自損行為	1	3	6	5		15	6	9
急病	47	223	889	547	2	1,708	890	818
転院搬送	1	215	428	28		672	338	334
その他			1	1	1	3	2	1
計	55	545	1,676	905	3	3,184	1,640	1,544

急病に係る疾病分類別・傷病程度別搬送状況

区分	脳疾患	心疾患等	消化系	呼吸系	精神系	感覚系	泌尿系	新生物	その他	診断名不明確	計
死亡	1	20	1	1				3	9	12	47
重症	68	39	23	26	4		4	9	31	19	223
中等症	85	69	82	124	24	69	35	20	155	226	889
軽症	8	35	23	50	48	58	26	1	97	201	547
その他										2	2
計	162	163	129	201	76	127	65	33	292	460	1,708

各町（地区）別救急出動件数・搬送人員

A=出動件数

B=搬送人員

事故種別		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計	不搬送
												転院搬送	医師搬送	資機材搬送	その他		
地区別	区分																
伊万里	A	1			18		4	50	3	7	149	33				265	34
	B				19		3	44	2	3	132	33				236	
牧島	A	1		1	6		1	8		1	58	3			1	80	9
	B				7		1	7			54	3				72	
大坪	A				23	2		47		2	114				1	189	15
	B				17	2		45		2	108					174	
立花	A	3			25	1	5	73	10	5	261	177			6	566	50
	B				21	1	4	66	8	4	235	177				516	
大川内	A				5	1		18	1		56	5			3	89	13
	B				5	1		18	1		45	5			1	76	
黒川	A				14	5		24		1	65	44				153	6
	B				14	5		23			63	44				149	
波多津	A				3			8		1	37	7				56	4
	B				2			8		1	34	7				52	
南波多	A	2			21			16			51	5			1	96	12
	B				21			16			45	5				87	
大川	A	1			7	1		17	1		48	6				81	8
	B				8	1		14	1		44	6				74	
松浦	A				5	1		16		1	42				2	67	4
	B				6	1		16		1	40					64	
二里	A	1			46	3	6	34	1	2	207	143			2	445	28
	B				39	3	6	33			194	143			1	419	
東山代	A	2			10	1		23			126	32				194	18
	B	1			10	1		20			113	32				177	
山代	A	2		1	14	3		42	2	1	148	106			1	320	22
	B			1	12	3		38	1		137	106				298	
有田東	A	2			24	2	8	91	1	4	280	33			11	456	52
	B	1			24	2	6	82		3	255	33			1	407	
有田西	A	3			24	1	3	68	4	1	225	78	2	2	1	412	34
	B	1			27	1	3	61	2	1	209	78				383	
管外	A															0	
	B															0	
計	A	18		2	245	21	27	535	23	26	1,867	672	2	2	29	3,469	309
	B	3		1	232	21	23	491	15	15	1,708	672			3	3,184	

※その他の項のその他は酩酊・通常分娩等。

※「不搬送」は、出動件数の内数とする。

※有田東は旧有田町・有田西は旧西有田町

救急出動件数及び搬送人員の推移（両市町合計）

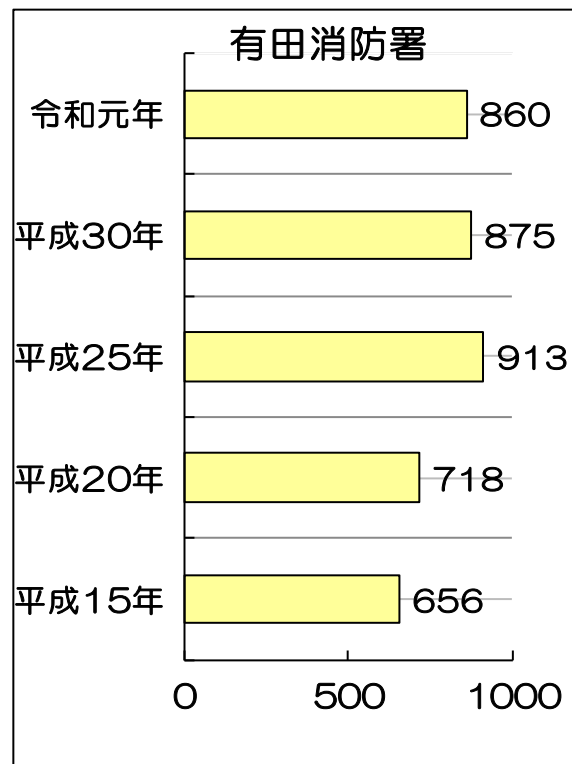
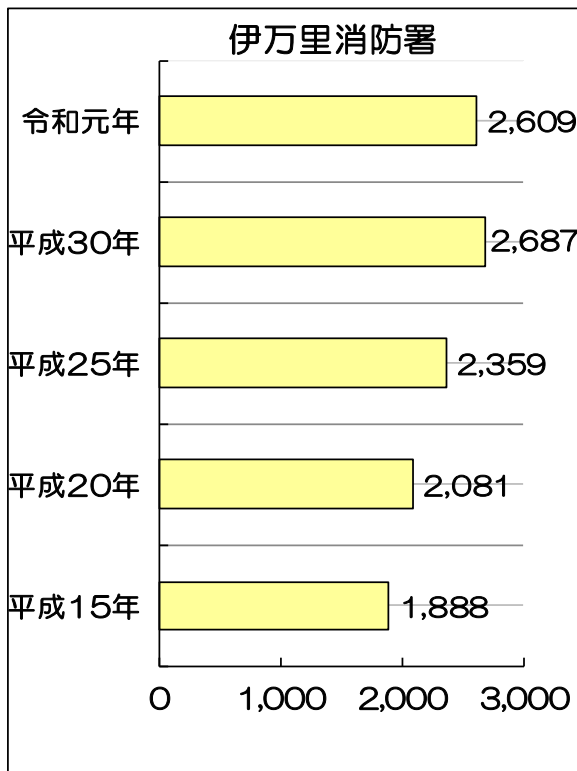
区分 年	出動件数						搬送人員	
		交通事故	労働災害	一般負傷	急病	その他		管外搬送
26年までの累計	85,542	13,294	1,226	11,197	42,014	17,811	83,181	17,084
27	3,400	252	38	493	1,895	722	3,232	779
28	3,432	238	23	482	1,956	733	3,214	794
29	3,530	291	26	521	1,919	773	3,309	829
30	3,562	236	47	508	2,019	752	3,320	884
令和元年	3,469	245	21	535	1,867	801	3,184	926
総計	102,935	14,556	1,381	13,736	51,670	21,592	99,440	21,296

※ 旧伊万里市消防本部：昭和41年9月より救急業務開始後の救急出動件数（昭和48年4月から平成20年3月まで長崎県松浦市福島町を含む）。搬送人員については昭和42年からの累計。

※ 旧有田町消防本部：昭和46年11月より救急業務開始後の救急出動件数。搬送人員については昭和47年からの累計。

※ 平成26年4月より両市町で消防組合が発足、伊万里・有田消防本部となる。

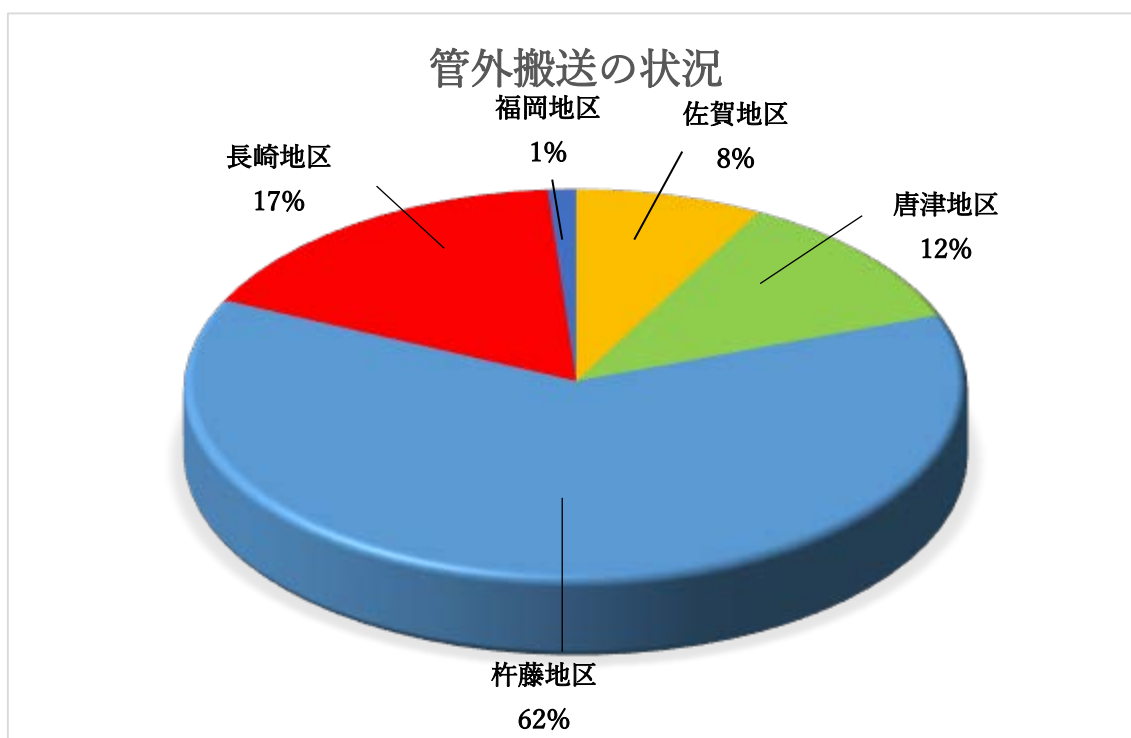
出動件数5年ごとの推移 ※組合発足以前は旧消防本部



管外搬送人員の状況

地区別 事故種別	県 内			県 外		計
	佐賀地区	唐津地区	杵藤地区	長崎地区	福岡地区	
火 災				1		1
自然災害						
水 難						
交通事故		10	47	5		62
労働災害			6			6
運動競技			8			8
一般負傷		7	163	15		185
加 害			3			3
自損行為			5	1		6
急 病	11	37	187	25	1	261
転院搬送	62	53	158	110	10	393
その他			1			1
計	73	107	578	157	11	926

(注)・その他の項は通常分扱



予 防 編

消防法施行令防火対象物数	35
中高層建築物数	36
建築同意件数	37
危険物施設地区別一覧表	38
幼年・少年消防クラブ	39~40
女性防火クラブ	41
高齢者防火クラブ	42
広報活動・研修状況	43



幼年消防クラブ防火パレード
おおやま保育園（有田町）

消防法施行令防火対象物数

令和2年3月31日現在

区 分			伊万里消防署	西分署	北分署	東分署	有田消防署	合 計
(1)	イ	劇場・映画館	2					2
	ロ	公会堂・集会場	28	5	3	6	15	57
(2)	イ	キャバレー・ナイトクラブ						
	ロ	遊戯場・ダンスホール	4	1			1	6
	ハ	風俗営業店舗						
	ニ	カラオケボックス等	1					1
(3)	イ	待合・料理店	4			1	5	10
	ロ	飲 食 店	61	3	2	8	40	114
(4)		百貨店・マーケット・店舗	108	10	4	10	63	195
(5)	イ	旅館・ホテル・宿泊所	19				12	31
	ロ	寄宿舎・共同住宅	314	45	20	4	71	454
(6)	イ	病院・診療所	34	8	4	3	13	62
	ロ	老人福祉施設	36	8	8	5	22	79
	ハ	老人・児童福祉施設	37	12	5	6	29	89
	ニ	幼稚園・養護学校	16		1			17
(7)		小・中・高・各種学校	58	15	12	14	27	126
(8)		図書館・美術館	2				8	10
(9)	ロ	公 衆 浴 場	2				1	3
(10)		車両の停車場					2	2
(11)		神社・寺院・教会	23	13	3	7	12	58
(12)	イ	工場・作業場	159	143	95	56	247	700
(13)	イ	車庫・駐車場	27	8	6	2	3	46
(14)		倉 庫	117	145	51	41	149	503
(15)		前各項以外の事業場	140	72	76	109	125	522
(16)	イ	複合用途対象物（特定）	96	12	2	10	72	192
	ロ	複合用途対象物（非特定）	26	7	5	3	15	56
(17)		重 要 文 化 財			1		1	2
(18)		ア ー ケ ード						
合 計			1,314	507	298	285	933	3,337

中高層建築物数

令和2年3月31日現在

区 分			防火対象物 総数	中高層建築物							高層				地下	
				3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	1階	2階
(1)	イ	劇場・映画館	2													
	ロ	公会堂・集会場	57	4										3		
(2)	イ	キャバレー・ナイトクラブ														
	ロ	遊戯場・ダンスホール	6													
	ハ	風俗営業店舗														
	ニ	カラオケボックス等	1													
(3)	イ	待合・料理店	10	2												
	ロ	飲食店	114	9	5									1		
(4)		百貨店・マーケット・店舗	195	10	2									3		
(5)	イ	旅館・ホテル	31	1	2	4	1	1					1			
	ロ	寄宿舎・共同住宅	454	74	35	14	4	2	1		1	1	1	2		
(6)	イ	病院・診療所	62	12	3		2								2	
	ロ	老人福祉施設	79	8	2	1									1	
	ハ	児童・老人福祉施設	89													
	ニ	幼稚園・養護学校	17												1	
(7)		小・中・高・各種学校	126	29	5									6		
(8)		図書館・美術館	10	2	1											
(9)	ロ	公衆浴場	3													
(10)		車両の停車場	2													
(11)		神社・寺院・教会	58	1											1	
(12)	イ	工場・作業場	700	17	8		1	2							5	
(13)	イ	車庫・駐車場	46	1												
(14)		倉庫	503	11	1										2	
(15)		前各頁以外の事業場	522	42	6	3	1							25	2	
(16)	イ	複合用途対象物（特定）	192	43	12	2	2	2							5	
	ロ	複合用途対象物（非特定）	56	7	4	1			1							
(17)		重要文化財	2													
(18)		アーケード														
合 計			3,337	273	86	25	11	7	2		1	1	2	2	55	2

建築同意件数

令和2年3月31日現在

区 分			建 築 同 意 件 数					不 同 意 件 数	防 炎 指 定
			新築	増築	改築	その他	計		
(1)	イ	劇場・映画館							
	ロ	公会堂・集会場							
(2)	イ	キャバレー・ナイトクラブ							
	ロ	遊戯場・ダンスホール							
	ハ	風俗営業店舗							
	ニ	カラオケボックス等							
(3)	イ	待合・料理店							
	ロ	飲 食 店		1			1		1
(4)		百貨店・マーケット・店舗	3				3		3
(5)	イ	旅館・ホテル	2				2		2
	ロ	寄宿舍・共同住宅	12			1	13		
(6)	イ	病院・診療所		1			1		1
	ロ	老人福祉施設							
	ハ	老人・児童福祉施設	2			2	4		4
	ニ	幼稚園・養護学校							
(7)		小・中・高・各種学校		1			1		
(8)		図書館・美術館							
(9)	ロ	公 衆 浴 場							
(10)		車両の停車場							
(11)		神社・寺院・教会	2	1			3		
(12)	イ	工場・作業場	5	1			6		
(13)	イ	車庫・駐車場	2	2			4		
(14)		倉 庫	8	1	1		10		
(15)		前各項以外の事業場	7		1		8		
(16)	イ	複合用途対象物（特定）				4	4		4
	ロ	複合用途対象物（非特定）	3				3		
(17)		重 要 文 化 財							
(18)		ア ー ケ ード							
消防 同意		専 用 住 宅	21	1	1		23		
		併 用 住 宅	3				3		
		上 記 以 外	12				12		
合 計			82	9	3	7	101		15
建築消防通知件数			192	7	1	4	204		

危険物施設地区別一覧表

令和2年3月31日現在

施設区分 地区	製 造 所	貯蔵所							取扱所				町 別 合 計
		屋 内 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク	屋 外 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	移 送 取 扱 所	一 般 取 扱 所	
伊 万 里		1			2		1					1	5
牧 島		2	2	6	2		3	1	4			3	23
大 坪		1			3		4		4			1	13
立 花		1			3		2		6			1	13
大 川 内					1					1			2
黒 川		4		5			4	7	3			6	29
波 多 津		2	1	5					3				11
南 波 多		2			1		2		2			1	8
大 川		1							1				2
松 浦		1		1								1	3
二 里		4		5	6		4	1	7			6	33
東 山 代		5		7	3			1	6			9	31
山 代	3	5		13	1		4	3	5			8	42
有 田 東		3	2	6	1				2			3	17
有 田 西		5	1	1	5		2		4			4	22
合 計	3	37	6	49	28		26	13	47	1		44	254

幼年・少年消防クラブ

幼少年期から、防火・防災に関するさまざまな体験をとおして、心だん学校や園、家庭において学ぶ機会の少ない防火・防災の意識を醸成するとともに、家庭からの火災を予防することを目的としています。

幼年消防クラブの現状

令和2年3月31日現在

名 称	所 在 地	結成年月日	指導者数	クラブ員
伊万里幼稚園 幼年消防クラブ	立花町 3965	S56.9.1	25	279
カトリック幼稚園	二里町八谷搦 117	〃	15	90
伊万里保育園	伊万里町乙 1-5	〃	18	143
大坪保育園	大坪町甲 2558	〃	14	117
みなみ保育園	立花町 3366-9	〃	14	132
松浦保育園	松浦町山形 5500-1	〃	9	58
大川保育園	大川町大川野 3836-1	〃	8	62
南波多保育園	南波多町井手野 2493-1	〃	10	72
牧島保育園	瀬戸町 226-1	〃	5	51
大川内保育園	大川内町丙 2408-3	S58.4.27	13	96
波多津保育園	波多津町辻 499-108	S58.4.28	10	56
立花保育園	立花町 1870-77	S58.4.30	15	123
鳴石保育園	山代町峰 6408-2	〃	9	48
大久保保育園	東山代町大久保 4685-3	〃	9	45
川東保育園	二里町大里甲 1457-1	〃	17	101
さくら保育園	山代町立岩 390-12	S59.1.31	8	32
楠久保育園	山代町楠久津 113	S58.5.1	10	52
大里保育園	二里町大里乙 1577-2	S59.1.31	17	101
中里保育園	二里町中里甲 3427	S59.2.1	9	45
黒川幼稚園	黒川町大黒川 1335-7	S59.2.8	8	26
久原保育園	山代町久原 2964	S59.2.15	9	38
里保育園	東山代町里 154	S59.3.1	6	42
長浜保育園	東山代町長浜 1266-1	〃	14	96
脇野保育園	東山代町脇野 4944-2	S59.3.6	10	61
医王保育園	二里町大里乙 401	S59.3.15	12	55
たんぽぽこども園	黒川町大黒川 1546-6	H9.10.7	11	60
くわかば保育園	有田町桑古場乙 2100-1	S56.11.1	18	83
あかさかリンビニー幼稚園	有田町赤坂丙 2351-192	S56.11.1	23	177
同朋天神保育園	有田町南原丁 1140	S56.11.1	24	118
同朋保育園	有田町原明乙 92-4	S57.11.1	15	60
平安こども園	有田町下本丙 439	S57.11.1	17	75
リンビニー幼稚園	有田町蔵宿丙 3749-1	S57.11.1	21	129
同朋広瀬保育園	有田町広瀬甲 642-1	S57.10.15	14	50
おおやま保育園	有田町大木宿乙 833-1	H27.4.1	17	66
総 数 34 ク ラ ブ	合 計		454	2,839

少年消防クラブの現状

令和2年3月31日現在

	結成年月日	指導者数	クラブ員数	構成学年
大坪小学校少年消防クラブ	S54.5.1	3	84	小学6年
木須西 //	S57.12.5	2	16	小学6年
伊万里愛球会少年野球 //	S62.5.1	3	17	小学3~6年
大坪赤門少年野球 //	//	3	20	小学4~6年
立花少年野球 //	//	3	19	小学3~6年
ブラックリバー少年野球 //	//	3	11	小学2~6年
波多津少年野球 //	//	3	12	小学3~6年
南波多少年野球 //	//	3	10	小学4~6年
大川少年野球 //	//	3	23	小学2~6年
松浦少年野球 //	//	3	10	小学2~6年
二里少年野球 //	//	3	18	小学3~6年
東山代少年野球 //	//	3	20	小学3~6年
山代東少年野球 //	//	3	16	小学3~6年
東山代少年陸上 //	//	2	18	小学4~6年
青嶺中学校陸上 //	H19.4.1	2	12	中学1~3年
啓成中学校プラスバンド //	H25.9.22	2	21	中学1~3年
桜ヶ丘少年野球 //	H10.2.1	3	24	小学2~6年
西有田球友 //	H6.6.1	5	24	小学3~6年
有田中部球友 //	H10.2.1	3	29	小学2~6年
総数 19 クラブ	合計	55	404	

女性防火クラブ

日頃火気を扱う機会の多い女性が火災予防の知識を習得し、初期消火・通報連絡・避難方法等を学ぶことにより、家庭における火災を防止し、併せて地域の協力体制と連帯意識の高揚を図ることによって「安全で住みよい町づくり」「健康で幸せな家庭づくり」を目指すことを目的としています。

女性防火クラブの現状

令和2年3月31日現在

クラブ名	人 員	備 考
伊万里市女性防火クラブ連絡協議会	59	
東山代町女性防火クラブ	30	
大川内町女性防火クラブ	15	
二里町女性防火クラブ	14	
境野女性防火クラブ	8	
有田町女性防火クラブ	500	
計	626	

高齢者防火クラブ

少子高齢化社会へと急速に進む中、地域内の昼間人口の大半が高齢者であることから、自らの身体を守るとともに、高齢者の豊富な経験と知識を活かした地域防災の一助として活動することで「火災のない住みよい町づくり」を目指すことを目的としています。

令和2年3月31日現在

地区名	結成クラブ数	結成年月日	防火安全指導者	クラブ員数
伊万里	3	H4.3.17	3	256
牧島	1	〃	1	248
大坪	4	〃	4	321
立花	1	〃	1	55
大川内	1	〃	1	215
黒川	3	〃	3	594
波多津	1	〃	1	300
南波多	1	〃	1	447
大川	1	〃	1	296
松浦	1	〃	1	237
二里	2	〃	2	296
東山代	6	〃	6	319
山代	2	〃	2	188
有田東	1	H30.4.1	1	44
有田西	1	〃	1	39
計	29		29	3,855

広報活動・研修状況

令和2年3月31日現在

	内 容	実 施 回 数
広 報	広報紙への掲載 <ul style="list-style-type: none"> ・秋の火災予防運動 ・春の火災予防運動 ・消防法令資格関係 ・注意喚起 ・各種行事報告 	20回
	防火協会機関紙配布	2回
	危険物安全協会機関紙配布	2回
	インターネット広報等 (組合ホームページ・ケーブルテレビ)	14回

	団 体	実 施 回 数	延 人 員
研 修 会 ・講話 ・DVD ・初期消火指導 ・通報訓練	幼年、少年消防クラブ	8	820人
	女性防火クラブ	4	63人
	高齢者防火クラブ	7	273人
	事業所等	5	221人

消 防 団

伊万里市消防団

編成表 44

階級別分類 45

年齢構成・勤続年数 46

有田町消防団

編成表 47

階級別分類・年齢構成・勤続年数 48



伊万里市消防団編成表

令和2年4月1日現在

団 長	1名	副 団 長	3名
-----	----	-------	----

団 名	部 数	管轄区域	定 員 数	実 員 数	積 載 車 小型ポンプ付	小型ポンプ
団本部	1	市内一円	30	26 (女性 20)	0	0
伊万里	7	伊万里町・松島町 木須町・瀬戸町・脇田町	101	101	7	0
大 坪	10	大坪町・立花町 新天町	124	124	7	3
大川内	5	大川内町	61	61	5	0
黒 川	5	黒川町	68	68	5	0
波多津	8	波多津町	94	94	8	0
南波多	6	南波多町	90	90	6	0
大 川	6	大川町	76	76	6	0
松 浦	5	松浦町	65	65	5	0
二 里	5	二里町	67	67	5	0
東山代	6	東山代町	73	73	6	0
山 代	6	山代町	79	79	6	0
計	70		928	924	66	3

伊万里市消防団員の階級別分類

令和2年4月1日現在

階級 分団	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	計
団本部	1	3			1	3	18	26
伊万里			1	1	10	14	75	101
大坪			1	1	13	20	89	124
大川内			1	1	8	10	41	61
黒川			1	1	7	10	49	68
波多津			1	1	10	16	66	94
南波多			1	1	8	12	68	90
大川			1	1	8	12	54	76
松浦			1	1	7	10	46	65
二里			1	1	7	10	48	67
東山代			1	1	8	12	51	73
山代			1	1	8	12	57	79
計	1	3	11	11	95	141	662	924

伊万里市消防団員の年齢構成

令和2年4月1日現在

		45歳以上	40歳以上	35歳以上	30歳以上	25歳以上	25歳未満	平均	実員数	定員数
		50歳未満	45歳未満	40歳未満	35歳未満	30歳未満				
団本部	14	3	3	3	1	2	0	49.2	26	30
伊万里	3	20	21	36	10	8	3	38.7	101	101
大坪	13	15	21	35	25	12	3	38.6	124	124
大川内	2	6	20	13	16	3	1	38.7	61	61
黒川	5	3	15	17	18	9	1	36.9	68	68
波多津	1	0	8	17	33	24	11	31.6	94	94
南波多	1	0	5	24	33	22	5	32.3	90	90
大川	0	2	2	21	25	26	0	32.5	76	76
松浦	4	3	9	20	16	8	5	35.5	65	65
二里	5	6	15	19	12	7	3	37.5	67	67
東山代	5	6	16	18	16	7	5	37.2	73	73
山代	7	8	25	16	12	11	0	39.2	79	79
計	60	72	160	239	217	139	37	36.6	924	928

伊万里市消防団員の勤続年数

令和2年4月1日現在

		25年以上	20年以上	15年以上	10年以上	5年以上	5年未満	平均	実員数	定員数
		30年未満	25年未満	20年未満	15年未満	10年未満				
団本部	2	2	1	3	6	5	7	12.0	26	30
伊万里	1	1	2	8	24	28	37	7.9	101	101
大坪	3	2	7	6	36	36	34	9.3	124	124
大川内	1	1	1	4	12	15	27	7.2	61	61
黒川	1	2	1	2	14	22	26	7.5	68	68
波多津	0	0	3	7	21	28	35	7.3	94	94
南波多	0	0	0	3	8	38	41	5.3	90	90
大川	0	0	1	2	23	36	14	8.0	76	76
松浦	1	0	3	2	8	23	28	7.2	65	65
二里	1	0	2	10	12	19	23	8.2	67	67
東山代	0	4	6	9	17	22	15	10.7	73	73
山代	1	4	3	6	20	25	20	9.6	79	79
計	11	16	30	62	201	297	307	7.8	924	928

有田町消防団編成表

令和2年4月1日現在

団 長	1名	副 団 長	2名
-----	----	-------	----

団 名	部 数	管轄区域	定員 数	実員 数	小型ポンプ付 積載車	小型ポンプ
団本部	1	町内一円	540	34 (女性9)	0	0
第1分団	4	泉山・中樽・上幸平・大樽・幸平 赤絵町・中の原・岩谷川内・白川 稗古場		67	5	0
第2分団	6	境野・古木場・戸矢・大野・桑古場 本町・戸杓・外尾町・外尾山・丸尾 赤坂・黒牟田・応法・南原・南山		147	7	0
第3分団	4	蔵宿・仏ノ原・上内野・下内野・黒川 北ノ川内・上本・下本・舞原 原明・代々木・楠木原		101	8	0
第4分団	4	下山谷・二ノ瀬・山谷牧・上山谷 山谷切口・岳・大木宿・山本・桑木原 立部・広瀬・広瀬山		140	9	0
計	19		540	489	29	0

有田町消防団員の階級別分類

令和2年4月1日現在

分団	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
団本部	1	2	4	18	1	1	7	34
第1分団					4	27	36	67
第2分団					7	36	104	147
第3分団					4	23	74	101
第4分団					4	25	111	140
計	1	2	4	18	20	112	332	489

有田町消防団員の年齢構成

令和2年4月1日現在

		45歳以上 50歳未満	40歳以上 45歳未満	35歳以上 40歳未満	30歳以上 35歳未満	25歳以上 30歳未満	25歳未満	平均	実員数	定員数
団本部	23	3	2	3	3	0	0	50.82	34	540
第1分団	26	6	17	6	6	3	3	43.94	67	
第2分団	33	25	34	25	20	10	0	42.34	147	
第3分団	20	14	25	18	13	10	1	40.98	101	
第4分団	16	25	34	32	17	13	3	39.65	140	
計	118	73	112	84	59	36	7	42.10	489	540

有田町消防団員の勤続年数

令和2年4月1日現在

		25年以上 30年未満	20年以上 25年未満	15年以上 20年未満	10年以上 15年未満	5年以上 10年未満	5年未満	平均	実員数	定員数
団本部	11	4	10	2	2	2	3	22.88	34	540
第1分団	2	5	6	13	19	13	9	13.64	67	
第2分団	7	7	12	24	25	26	46	11.06	147	
第3分団	2	4	5	17	24	26	23	10.98	101	
第4分団	3	1	16	24	30	28	38	10.85	140	
計	25	21	49	80	100	95	119	12.16	489	540

沿 革

伊万里市消防のあゆみ	49~52
有田町消防のあゆみ	53~54
伊万里・有田消防組合のあゆみ	55~56



平成 30 年度伊万里・有田消防組合配備車両
津波・大規模風水害対策車及び水陸両用バギー 伊万里消防署 配置

伊万里市消防のあゆみ

- 明治22年 5月 ・伊万里町に私設消防組を設置
39年 4月 ・同上を公設に改革
- 昭和14年 4月 ・伊万里町警防団を設置（消防組防護団員中より任命）
19年 1月 ・伊万里町警防団の組織を改正4個分団、団員1,345名
20年 5月 ・伊万里町警防団に常備消防部を設置
自動車ポンプ1台、三輪自動車ポンプ1台、定員15名
22年10月 ・各町村に消防団を設置
伊万里町消防団、4個分団、団員655名（内常備部21名）
23年 7月 ・伊万里町消防団設置規則を制定
定員695名、手引動力ポンプ3台を配置
12月 ・伊万里町消防団定員、任命、給与、並びに服務に関する条例を
制定（他町村も同年度内に条例施行）
24年 7月 ・伊万里町消防団の組織を改正
団長1、副団長1、分団長4、副分団長4、部長28、班長59
団員598、計695名
29年 4月 ・伊万里市制施行、伊万里市消防本部発足。職員7名を任命
伊万里市消防団も統合、12個分団、120部に編成し、
定員3,200名、常備消防部を（定員20名）を併設、装備は
自動車ポンプ6台（内4台は常備部）、手引き動力ポンプ38台
可搬動力ポンプ39台（内3台は常備消防部）
5月 ・蓮池町37番地に消防庁舎落成
8月 ・初代消防長に松永稲吉を任命
30年 1月 ・消防本部10名、消防団3,200名、常備消防部27名
33年12月 ・消防ポンプ自動車1台購入（日産キャリアー）、常備部に配置
34年 9月 ・伊万里市消防署を設置、消防団常備消防部を併設。消防職員10
名
35年 4月 ・消防団常備部を廃止し、消防団本部に統合、所属装備は消防署に
移管、消防職員19名
36年 4月 ・消防職員24名
37年 3月 ・消防ポンプ自動車1台更新、消防署へ配置
11月 ・消防ポンプ自動車1台（B2級ジープ）更新、消防署へ配置
38年 5月 ・消防職員35名
8月 ・伊万里市消防署山代出張所を開設
（山代町久原1、692番地の2、市役所山代出張所に併設）
39年 2月 ・消防本部及び消防署の政令指定都市となる
40年 3月 ・消防ポンプ自動車1台更新、消防署へ配置
・消防署に無線局を開設。基地局1基、移動局3基、携帯3基
8月 ・消防職員42名

- 昭和41年 2月 ・佐賀・長崎県境消防相互応援協定締結
- 7月 ・佐賀県内市町村消防相互応援協定締結
- 9月 ・(財)日本消防協会より救急車1台寄贈、救急業務を開始
- 10月 ・消防署に無線移動局1基を増設
- 11月 ・(社)日本損害保険協会より普通消防ポンプ自動車1台寄贈
- 42年 2月 ・水槽付消防ポンプ1台を配置
- 5月 ・消防職員45名
- 9月 ・救急業務政令指定都市となる
- 43年 4月 ・市役所に消防無線移動局1、携帯1を設置
- 5月 ・伊万里市総合訓練実施
- 6月 ・隣接市町村と消防応援協定締結
- 44年 5月 ・消防職員49名
- 45年 5月 ・消防職員52名
- 46年 3月 ・救急車(日産エコー)配置
- 5月 ・(財)日本船舶振興会より救急車1台寄贈
- 47年 9月 ・特別消防救助隊を設置
- 48年 4月 ・長崎県福島町より消防事務受託 職員8名増員、消防職員60名
- 7月 ・東洋プライウッドと消防応援協定締結
- 10月 ・伊万里市消防署福島出張所開設
- 49年 10月 ・佐賀県総合防災訓練実施
- 10月 ・24m級はしご付消防ポンプ自動車配置
- 50年 3月 ・伊万里市消防本部・消防団消防庁長官表彰旗授賞
- 8月 ・立花台地に消防庁舎落成、移転と同時に課制施行(2課5係)
- 11月 ・佐賀県内常備消防相互応援協定締結
- 51年 11月 ・若楠国体(軟式野球・ホッケー)開催……消防警備実施
- 52年 10月 ・市民防火の日制定(第1回市民防火のつどい消防まつり実施)
- 11月 ・伊万里市危険物安全協会設立
- 53年 10月 ・伊万里市防火協会設立
- 54年 3月 ・伊万里市消防署西分署新庁舎落成(旧山代出張所)消防職員65名
- 5月 ・大坪小学校少年消防クラブ結成
- 55年 3月 ・伊万里市消防署東分署庁舎落成実働開始 消防職員74名
- 4月 ・伊万里市少年婦人防火委員会設立
- 5月 ・東八谷搦婦人防火クラブ結成(55年度8クラブ結成)
- 6月 ・高速消防救助艇配置
- 11月 ・(社)日本損害保険協会より消防ポンプ自動車1台寄贈
- 56年 4月 ・化学消防車1台配置
- 9月 ・幼年消防クラブ結成(私立幼稚園2、公立幼稚園7)
- 10月 ・伊万里市婦人防火クラブ連絡協議会結成
- 11月 ・市民防火の日制定5周年防火推進大会
- ・(財)日本防火協会より防火広報車1台寄贈

- 昭和57年12月
 - ・水槽付消防ポンプ自動車1台更新
 - ・(有) 齊藤本店より指揮車1台寄贈
- 58年3月
 - ・(社) 日本損害保険協会より救急車1台寄贈
- 12月
 - ・第9回九州地区消防駅伝大会(国見台公園)
- 59年4月
 - ・伊万里市消防署北分署庁舎落成実働開始 消防職員82名
- 60年3月
 - ・救助工作車配置
- 61年1月
 - ・機構改革により警防課新設(3課6係)
- 3月
 - ・無線前進基地局整備、救急波新設
- 8月
 - ・市民防火の日制定10周年記念消防まつり
- 10月
 - ・山代町下場婦人防火クラブ第2回全国婦人消防操法大会準優勝
- 63年2月
 - ・(社) 日本損害保険協会より救急車1台寄贈
- 平成元年3月
 - ・通信指令装置更新(富士通ゼネラル)
- 9月
 - ・九州地区予防行政事務担当者研修会
(佐賀厚生年金休暇センター)
- 2年8月
 - ・(財) 日本消防協会より電源照明車1台寄贈
- 11月
 - ・(社) 日本自動車工業会より救急車1台寄贈
- 3年8月
 - ・(有) 齊藤商事(齊藤作市氏)より救急車1台寄贈
- 4年1月
 - ・消防出初式に徳田正明日本消防協会副会長来場
 - ・(株) まるきん(金子勝哉氏)より救急指導車1台寄贈
- 3月
 - ・伊万里市高齢者防火クラブ結成
- 9月
 - ・(財) 日本防火協会より防火広報車1台寄贈
- 10月
 - ・市民防火の日制定15周年防火推進大会
- 5年4月
 - ・消防職員96名
- 8月
 - ・(財) 日本防火協会より業務用車両1台寄贈
- 6年4月
 - ・救急救命士資格取得第1号
- 10月
 - ・(財) 日本消防協会より救急車1台寄贈
- 7年4月
 - ・機構改革により救急通信課新設(4課8係)
- 10月
 - ・牧島婦人消防隊第12回全国婦人消防操法大会優秀賞
- 9年1月
 - ・はしご付消防自動車更新(35m級)
- 10年3月
 - ・自治体消防50周年記念式典出席(東京/武道館)
- 4月
 - ・機構改革により救急通信課を警防課に統合、警防課に救急室を新設3課1室10係となる
- 5月
 - ・松浦川水防演習実施(建設省)
- 8月
 - ・川井スエノ様より救急指導車1台寄贈
- 11年3月
 - ・高規格救急車配置(高規格救急業務運用開始)
- 7月
 - ・伊万里市防火協会平成11年安全功労者消防庁長官表彰受賞
- 12月
 - ・コンピューター2000年問題特別警戒
- 12年7月
 - ・伊万里市防火協会平成12年安全功労者内閣総理大臣表彰
- 13年3月
 - ・消防緊急通信指令システム更新(沖電気)
- 10月
 - ・市民防火の日制定25周年 防火推進大会開催
- 14年3月
 - ・第48回佐賀県消防大会(伊万里市民会館)

- 5月 ・六角川水防演習（建設省）
- 平成14年10月 ・伊万里湾海上防災訓練
- 15年 2月 ・水槽付消防ポンプ自動車更新
- 11月 ・自治体消防55周年記念事業
- 16年 1月 ・市制50周年記念事業プレイベント「伊万里市消防出初式」
- 2月 ・消防ポンプ自動車更新（（社）日本損害保険自動車寄贈事業）
- 8月 ・女性消防団応急手当指導員認定
- 17年 1月 ・高規格救急車配置
- 3月 ・高規格救急車配置
- 4月 ・従来の交替勤務2部制から3部制へ試行
- 18年10月 ・長崎県石油コンビナート等総合防災訓練（福島町）
- 12月 ・（社）日本損害保険協会より高規格救急車1台寄贈
- 19年 4月 ・交替勤務2部制から3部制へ本格実施
- ・査察広報車更新
- 20年 3月 ・自治体消防60周年記念式典出席（東京/武道館）
- 4月 ・松浦市福島町常備消防業務引継式
（長崎県福島町の松浦市との合併にともない、消防事務受託解消）
（長崎県松浦地区消防組合福島出張所へ職員2名出向）
- 21年10月 ・（社）日本損害保険協会より高規格救急車1台寄贈
- 22年 4月 ・二里町国道498号国見道路にて大規模な地滑り発生
（福岡市消防局特別高度救助隊及び佐賀広域消防局高度救助隊
応援要請）
- 9月 ・救急指導車配置
- 10月 ・消防協力事業所制度発足
- 23年 2月 ・住宅防火対策推進シンポジウム（伊万里市民センター）
- 3月 ・東日本大震災発生に伴い緊急消防援助隊派遣
（岩手県九戸郡野田村）
- 9月 ・救急優良事業所認定制度発足
- 10月 ・東日本大震災発生に伴う緊急消防援助隊派遣に係る感謝状受賞
（総務大臣、全国消防長会会長）
- 24年 3月 ・指令車配置
- 11月 ・消防団120年・自治体消防65周年記念大会出席
（東京ドーム）
- 12月 ・救助工作車、照明車更新
- 26年 3月 ・伊万里市消防本部閉庁式

有田町消防のあゆみ

- 昭和44年 4月 ・有田町単独により常備消防発足。職員7名を任命
- 46年 4月 ・常備消防政令指定を受ける。(自治省告示110号)
- 6月 ・組合消防設置許可を受ける。(有田町、西有田町で構成)
- 7月 ・消防業務開始(有田町役場内に消防本部・署併設)
化学消防ポンプ自動車配備1台(有田)
消防ポンプ自動車配置1台(西有田)
パトロール車配置(ニッサンサニー)1台(有田)
- ・初代消防長に馬場敏隆を任命、消防職員11名
- 11月 ・救急業務開始(自治省告示214号)
・(株)山之内製薬より救急車1台寄贈
- 47年 1月 ・消防職員23名
- 2月 ・新庁舎落成(有田町西部甲940番地)
- 4月 ・消防職員27名
・無線指令車配置(ブルーバード)
- 8月 ・消防無線装備(基地局1・陸上移動局4)
- 48年 6月 ・水槽付消防ポンプ自動車配置
- 49年 4月 ・消防職員31名
- 7月 ・無線サイレン吹鳴装置装備(有田2・西有田3)
・訓練塔成工(15m)
- 10月 ・消防ポンプ自動車更新
- 51年 7月 ・(財)競輪共益資金より広報車(ランサー)1台寄贈
- 52年 4月 ・消防職員33名
- 9月 ・(財)日本船舶振興会より救急車1台寄贈
- 54年 3月 ・県内防災行政無線運用開始
- 57年 5月 ・救助工作車(いすゞエルフ改良型)配置
・無線指令車(クラウン)更新
- 58年 1月 ・(有)伊万里発動機よりバイク(ヤマハ50cc)1台寄贈
- 59年 2月 ・(社)日本損保協会より救急車1台寄贈
- 60年 2月 ・消防第2車庫増設
- 4月 ・佐賀県林野火災予防対策事業備品使用賃借契約
- 62年 8月 ・(財)日本消防協会より指令広報車(カリーナバン)1台寄贈
- 11月 ・衛星通信119番設置
- 63年 3月 ・無線サイレン吹鳴装置全局更新(有田2・西有田3)
・無線サイレン吹鳴装置子局1局増設(有田3・西有田3)
- 12月 ・水槽付消防ポンプ自動車更新
- 平成元年 3月 ・無線サイレン吹鳴装置子局1局増設(有田4・西有田3)
- 7月 ・人員、器材搬送車(ハイエースワゴン)配備
- 10月 ・(社)日本損保協会より消防ポンプ自動車1台寄贈

- 3年 7月 ・(財)日本防火協会より防火広報車(ハイエースワゴン)1台
寄贈
- 8月 ・(財)日本消防協会より救急車1台寄贈
・人員、器材搬送車(ハイエースワゴン)構成団体へ譲渡
- 4年 5月 ・無線指令車(クラウン)更新
- 5年 4月 ・消防職員35名
- 10月 ・有田町婦人消防隊全国小型可搬ポンプ操法大会優秀賞
- 6年 1月 ・救助工作車(三菱キャンター)更新
- 4月 ・消防職員37名
- 7月 ・トレーニング室新築(軽量鉄骨造)
- 7年 4月 ・消防職員39名
- 7月 ・救急救命士資格取得第1号
- 8月 ・(財)日本消防協会より救急車1台寄贈
- 8年 2月 ・高規格救急車(トヨタハイメディック)1台配置
- 3月 ・救急車(昭和59年配備ニッサン2B型)1台を有田共立病院へ
譲渡
- 4月 ・高規格救急車運用開始
- 7月 ・世界・焔の博覧会開催(7~10月 現地警備 常時3名)
・消防本部庁舎内外塗装
- 9年 5月 ・消防本部合併浄化槽設置
- 10年12月 ・第2車庫増築及び裏入口舗装・フェンス工事
- 11年11月 ・車庫内の排気ガスシステム装置の設置工事
- 13年 2月 ・庁舎屋上防水工事
- 3月 ・消防無線サイレン吹鳴装置(基地局)更新
- 9月 ・訓練棟改築
- 14年 1月 ・水槽付消防ポンプ消防車更新
- 15年 9月 ・パトロール車更新
- 11月 ・救急室・仮眠室増改築工事着工
- 16年 3月 ・救急室・仮眠室増改築工事完成
- 17年 4月 ・(社)日本自動車工業会より高規格救急車(トヨタハイメディッ
ク)1台寄贈
- 18年 2月 ・指揮車(トヨタクルーガー)更新
- 3月 ・ありたまち にしありたちょう有田町、ありたちょう西有田町の2町合併による有田町誕生に伴い、消
防組合を解散し、単独消防「有田町消防本部」となる。
- 24年 1月 ・高規格救急自動車(トヨタハイメディック)更新
- 4月 ・消防職員40名
・職員2名 伊万里・有田消防広域化協議会発足に伴い、事務局へ
出向
- 26年 3月 ・有田町消防本部閉庁式

伊万里・有田消防組合のあゆみ

- 平成25年 4月 ・伊万里・有田消防広域化協議会発足
25年 3月 ・消防広域化に関する基本合意書調印式
4月 ・伊万里・有田消防組合設立準備委員会発足
26年 4月 ・伊万里市及び有田町の1市1町で構成され、1本部、2署、
3分署を配置した「伊万里・有田消防組合」発足
7月 ・組合議会において管理者に伊万里市長 塚部芳和を任命
副管理者に有田町長 山口隆敏を任命
・消防救急デジタル無線装置及び消防緊急通信指令システム運用
開始
7月 ・佐賀県常備消防相互応援協定締結
・消防組織法第37条に基づく消防相互応援協定締結（松浦市）
12月 ・（一財）日本防火協会から防災広報車1台寄贈
27年 3月 ・有田消防署に救助資機材積載型水槽付消防ポンプ車配置
（水槽付消防ポンプ自動車更新）
・伊万里松浦道路における緊急時の通報及び出動に関する覚書を交
わす（伊万里松浦道路）
10月 ・消防組織法第37条に基づく消防相互応援協定締結（佐世保市）
12月 ・伊万里消防署東分署ホース乾燥塔改築
28年 1月 ・伊万里消防署に高規格救急車配置
（トヨタ2B型救急車更新）
4月 ・熊本地震発生に伴い緊急消防援助隊派遣（計6隊 18名派遣）
（熊本県上益城郡益城町）
10月 ・緊急消防援助隊佐賀県大隊の応援出動における食料等の供給に関
する協定締結（佐賀県生活協同組合連合会）
12月 ・（公財）日本消防協会から防災活動車1台寄贈
29年 2月 ・伊万里消防署西分署に消防ポンプ自動車配置
（三菱消防ポンプ自動車更新）
5月 ・伊万里消防署にはしご付消防ポンプ自動車配置
（モリタ35m級はしご車更新）
7月 ・九州北部豪雨災害発生に伴う緊急消防援助隊派遣
（計17隊 58名派遣）
11月 ・有田消防署に高規格救急車配置
（トヨタ高規格救急車更新）
12月 ・災害時における消防水利等の供給支援に関する協定締結
（佐賀県生コンクリート工業組合）
30年10月 ・西九州自動車道で大規模法面崩落に伴い佐賀県常備消防相互応援
協定に基づく応援隊（佐賀広域消防局）の派遣要請
・伊万里消防署に津波・大規模風水害対策車配備 総務省消防庁よ

- り貸与
- 31年 3月 • 伊万里消防署東分署に消防ポンプ自動車配置
(三菱消防ポンプ自動車更新)
 - 伊万里消防署に化学消防ポンプ自動車配置
(日機化学消防ポンプ自動車及び日機水槽付消防ポンプ自動車更新)
 - 令和 元年 8月 • 九州北部豪雨に伴い佐賀県常備消防相互応援協定に基づく応援隊
の派遣(杵島郡大町町)
(計2隊 10名派遣)
 - 9月 • 伊万里消防署東分署に業務車配置
(業務車更新)
 - 伊万里消防署救急専用施設落成
 - 10月 • 有田消防署新庁舎建設工事起工
 - 2年 2月 • 伊万里消防署西分署に高規格救急車配置
(トヨタ高規格救急車更新)

火災予防ポスター
最優秀作品

伊万里市



【小学生の部】

有田町



【小学生の部】



【中学生の部】

【令和2年度全国統一防火標語】
その火事を 防ぐあなたに 金メダル

【令和2年度危険物安全週間推進標語】
訓練で 確かな信頼 積み重ね

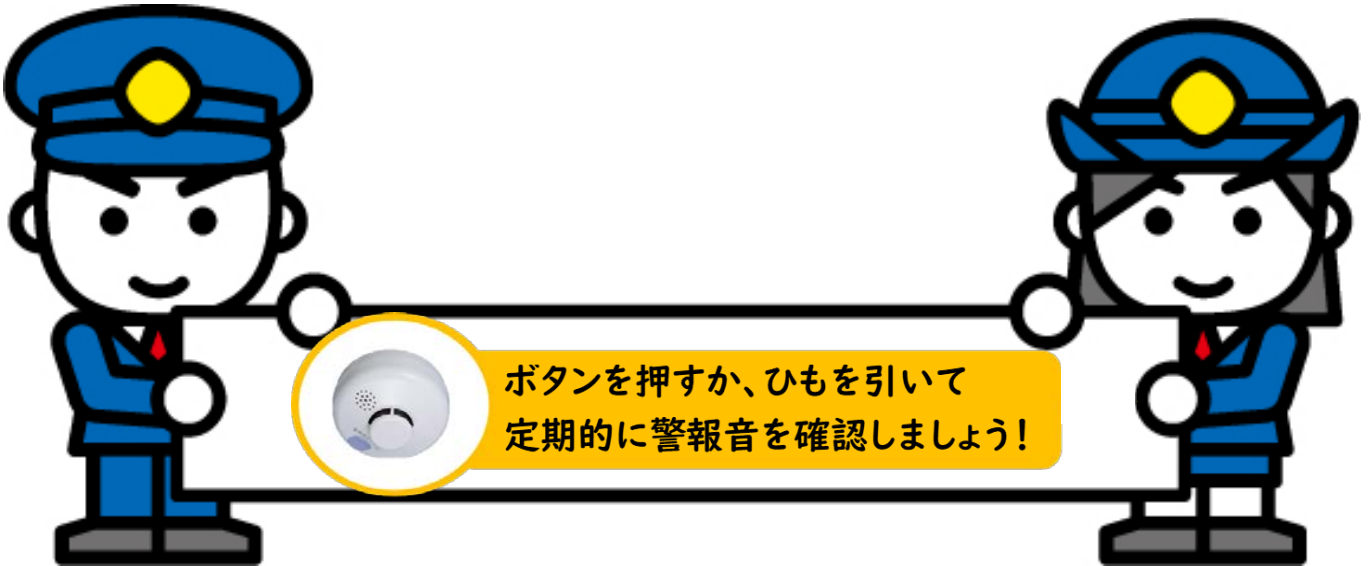
住宅用火災警報器は10年を目安に交換しましょう!

住宅用火災警報器は、10年の間休むことなく、火災を監視しています。家電製品の使用期間は7年から10年といわれており、住宅用火災警報器も同様です。そのまま使用を続けた場合、電子部品の劣化や電池切れなどで、火災を感知しなくなることがあります。住宅用火災警報器は10年を目安に交換しましょう!



伊万里・有田消防本部
マスコットキャラクター
キュートくん

住宅用火災警報器は維持・管理が大切です!



消防年報

令和2年

令和2年8月 伊万里・有田消防組合 発行

編集発行 伊万里・有田消防組合
〒848-0027 佐賀県伊万里市立花町 1355-3
TEL (0955) 23-2116
FAX (0955) 23-1120